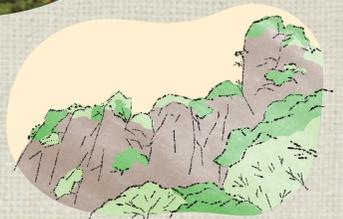
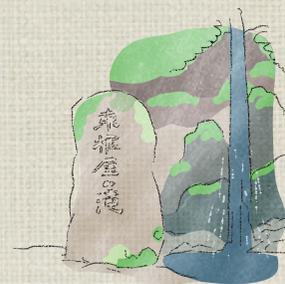
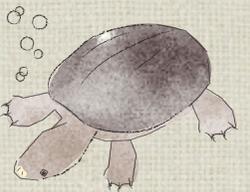




# はじめての 安心院方式 農村民泊



大分県 宇佐市

## 安心院方式農村民泊に関する総合案内

### ● NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会

〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1195-1

TEL : 0978-44-1158

FAX : 0978-44-0353

e-mail : japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://www.ajimu-gt.jp/>

ホームページは  
こちらからも  
確認できます



宇佐市 安心院支所 産業建設課 グリーンツーリズム推進係

〒872-0592 大分県宇佐市安心院町下毛2115

TEL:0978-44-1113 FAX:0978-44-2270



一回泊まれば  
遠い親戚  
十回泊まれば  
本当の親戚



# 安

心院町は大分県北部の山間部にある農村です。1996年、「農泊」は都市と農村が交流するグリーンツーリズムの先駆けとして、この町で始まりました。

農泊の中心は「人」。同じ食卓を囲んで、いろんな話をして。穏やかでどこか懐かしい時間が流れる安心院だからこそできること、感じられるものがたくさんあります。

農泊を通じて、農村のあるがままの暮らしや体験、お客様と受入家庭の心と心の交流など忘れられない“思い出”をこの安心院で作ってみませんか？

## CONTENTS

### 安心院方式農泊について知ろう！

安心院方式農村民泊とは？	4
農業体験	5
農村体験	7
農食体験	8
教育旅行	9
一般受け入れプログラム	10

### 農泊をはじめよう！

受入家庭の営業スタイル	11
受入家庭の仕事	12
安心院方式農泊のおもてなし	15
実際に農泊をはじめよう	17
安全対策と緊急時の対応	19
安心院方式農村民泊Q&A	21

※掲載されている情報は令和3年1月現在のものです。

# 安心院方式 農泊について知ろう！

農泊発祥の地・安心院では、ほかでは味わえない体験やここにしかない景色がたくさんあります。  
受入家庭にとっては「日常」、お客様にとっては「非日常」の素敵な体験をしてみませんか？



農泊とは、農村民泊の略であり、グリーンツーリズムの中心を成すものです。農家や古民家などに宿泊しその地域のくらしや文化を体験する、農山漁村滞在型旅行のことで、ヨーロッパで始まった地方の農村に滞在して休暇を楽しむ“グリーンツーリズム”を参考にした旅のスタイルです。

地元食材をふんだんに使った郷土料理などを作って実際に食べてみたり、お祭りに参加してみたりととても貴重な体験をすることができます。季節ごとに体験できる内容が変わるので、宿泊する際には体験内容を確認しておくとい良いでしょう。

一日の終わりには温泉に入って身も心も癒してみるのもいいですね。



## 安心院方式農村民泊とは

安心院地域のあるがままの暮らしを活かす農業・農村体験や受入家庭との交流を通して、安心院がお客様の「第2のふる里」となってもらうことです。

安心院方式の農泊は、各受入家庭によって体験の内容は様々。大人数でホテルや旅館に宿泊するような一般的な農家民宿とは違い、各受入家庭での農業体験や農村体験を通じて日常生活とは異なる「農村」での体験をしてもらうことに重点を置いています。

来ていただいたお客様には“親戚カード”を発行し、1泊するごとにスタンプが貯まり、スタンプが10個集まると「本当の親戚」として迎え入れられます。「一回泊まれば遠い親戚、十回泊まれば本当の親戚」をキャッチフレーズに、これまでに訪れた方がリピーターとなり、10回以上宿泊し本当の親戚になられた方もたくさんいます。

安心院方式農村民泊は、人の優しさや家庭の温かさ、農作業の大変さと楽しさ等、農村に対する新たな認識を与える「非日常体験」を行うことができます。



### 特徴

#### 心の交流で第2のふる里へ

受入家庭と一緒に過ごしながら、家庭の温かさや人のやさしさに触れることで、心の交流を深め、また帰ってきたいと思える大きな感動を呼んでいます。

#### あるがままの暮らしのおすそ分け

受入家庭ごとに得意な体験を提供し、本物の農村の暮らしに入り込むことができます。田舎のゆっくりとした自然・空間・時間の中で様々な体験を行うことができます。

#### 1日1組のおもてなし

「一回泊まれば遠い親戚、十回泊まれば本当の親戚」をキャッチフレーズにまごころ込めて1日1組をお迎えいたします。

# 農業体験

自分で汗を流しながら農林漁業に関する体験を行うことで、仕事の大変さや、収穫の喜びを知ってもらうことを目的とした体験内容になっています。季節ごとに体験内容が異なり、その期間にしかできない体験などもあります。

## 春

(4~5月)

はじめてクワをもって畑を耕しました♪



### 体験例

- ① 野菜収穫
- ② 潮干狩り
- ③ イチゴ狩り
- ④ シイタケ収穫

4月にはシイタケやニンジン、5月には玉ねぎやキャベツなど、色々な野菜の収穫を体験することができます。また、種まきや植付け、潮干狩りなど他にもたくさんさんの体験内容を用意しています。



## 夏

(6~9月)

6月には田植えや競り市場見学を実施しています。6~8月はジャガイモ・きゅうり・トマト、9月にはカボスやとうもろこしなどの収穫の体験をします。ぶどう関連の作業では、収穫から出荷まで体験することができます。



### 体験例

- ① 野菜収穫
- ② ぶどう狩り
- ③ 田植え
- ④ カボスちぎり
- ⑤ 競り市場見学



みんなで田植え体験を楽しめます

## 秋

(10~11月)



### 体験例

- ① 野菜収穫
- ② 栗拾い
- ③ 稲刈り
- ④ 干物作り

さつまいもや栗、ナス、銀杏などの収穫を体験することができます。10月に稲刈りや精米をし、11月にわらこずみ※づくりなどを体験することができます。その他に、干物作りや魚市場見学などの体験内容を用意しています。

※刈り取った稲束を円錐形に積上げたもの。

さつまいもの収穫体験も人気です！



## 冬

(12~3月)

白菜や大根、カブやみかんなどの収穫、ジャガイモやらっきょう、えんどう豆の種まき、小松菜やほうれん草などの植付けを体験することができます。ぶどうの木の枝整理や樹皮むきなどの体験も用意しています。



### 体験例

- 子どもから大人まで色々な方にお楽しみいただけます
- ① 野菜収穫
- ② シイタケ駒打ち



※受入家庭ごとに体験できる内容が異なります。

# 農村体験

都会では体験できない自然豊かな生活や、近くの山・川・海へ行き、農山漁村の暮らしを体験することができます。

## 体験例



竹細工体験



動物とのふれあい



自然散策



薪割り体験



まち歩き

# 農食体験

採れたての野菜や魚など新鮮な食材を使い、郷土料理作りやおかし作り、いろいろ体験を行います。普段気にせず食べている食材への感謝を学ぶことができます。

## 体験例



郷土料理作り



米炊き



魚捌ぎ体験



おもちつき



いろいろ体験



そうめん流し



## 雨天の体験

雨天時でも可能な体験内容を用意しております。

- クラフトワーク (竹、わら細工、草木染め等)
- 平和学習
- ワイナリー見学 など



草木染めを楽しむ様子



## 安心院ならではの農食体験

受入家庭の得意料理や安心院の郷土料理の作り方を教えてもらったり、一緒に作ったりと安心院ならではの他では体験できない農食体験が行えます。

- やせうま\*作り
- だんご汁作り
- おまんじゅう作り
- そば打ち
- など



農食体験の様子

\*やせうまとは、大分の郷土菓子のひとつで、薄く伸ばした団子にきな粉と砂糖をまぶしたもの。

## 教育旅行

何人かのグループに分かれて受入家庭に宿泊し、農業体験や農村体験、収穫した野菜を自分たちで調理する農食体験など、様々な体験をします。地域の人たちと交流し、子どもたちの自立心や思いやりの心などを育むことを目的とした体験型教育旅行です。

### スケジュール例【一泊二日】

- 13:30 歓迎式
- 14:30 受入家庭到着
- 15:00 農村見学・体験
- 17:00 温泉入浴
- 19:00 夕食～だんらん
- 22:00 就寝
- 翌朝
- 07:00 起床～朝食
- 12:00 受入家庭 出発
- 13:00 お別れ式



## 一般受け入れプログラム

最近では、学校だけでなく一般の人たちが受入家庭に宿泊し体験することも増えてきました。普段経験することのできない田舎ならではの体験や、自然の豊かな空気が心を癒してくれます。外国人の旅行者も増え、海外にも田舎の良さが広まりつつあります。

### スケジュール例【一泊二日】

- 14:30 受入家庭到着
- 15:00 農村見学・体験
- 17:00 温泉入浴
- 19:00 夕食～だんらん
- 22:00 就寝
- 翌朝
- 07:00 起床～朝食
- 10:00 受入家庭 出発



### 体験者の感想

別れがつらくなるくらいのお別れがここにはありました

農泊体験をすると聞いたときは少し不安でしたが、安心院の方々は笑顔で迎え入れてくれたので不安はすぐなくなりました。2泊3日で農作業を体験して、農家の方の仕事の大変さを知り、そして人との出会いの素晴らしさを学びました。別れの日は、涙が止まらないほどでした。これから訪れる後輩たちにもこんな素敵な体験をさせてあげてください。本当にありがとうございました。

農泊をした中学生より

### 体験者の感想

安心院での農泊体験は、子どもを成長させてくれたようです

2泊3日の農泊体験から帰ってきた子どもが、よほど印象に残ることがあったのでしょうか、少し涙を浮かべながらたくさんのお話をたくさん話してくれました。親の私がうらやましく思うような素晴らしい体験をして、素晴らしい日々を過ごしたようでした。この体験を通して、食物の大切さや農家さんの努力を知り、食べ物を大切にすることを忘れずに育ててほしいと思います。

農泊をした子どもの保護者より

### 体験者の感想

日本旅行で一番記憶に残る出会いと体験をありがとうございました！

日本旅行で一番印象に残っているのは、安心院で農泊をしたことでした。あたたかいおもてなし、奥さんのおいしい手料理、そして柔らかくあたたかい布団。本当にありがとうございました。共に過ごしたのはたった1日でしたが、別れたくない気持ちが込み上げてきました。台湾と日本という物理的な距離を超えて、友情が生まれたと思います。またいつか会えたら嬉しいです。

台湾から訪れたお客様より

### 体験者の感想

受入家庭の「親戚」以上のおもてなしに満たされる素敵な経験でした。

まとまった休みが取れない私たちにとって農泊は初めての経験でした。実際に農泊を体験してみて、農泊の良さを理解することができたと思います。特に印象的だったのは、料理の品数が豊富だったことで、とてもおいしくお腹も心も満たされました。短い時間ではありましたが、様々な体験をしたこと、「遠くの親戚」以上に手厚いおもてなしを受けたことに喜びを感じています。

職員研修で訪れたお客様より